

# 大会名称: 第75回四国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 鳴門アミノバリューホール Aコート

試合区分: No. 2 男子 準決勝

期 日: 2022(R04)年6月19日(日)

主審: 川村 貴昭

開始時間: 10:35

副審: 岡山 幸二 : 西 理恵

明徳義塾		○ 103	27 - 24 23 - 12 32 - 23 21 - 39 - - -				● 98	新田							
(高知)								(愛媛)							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0		山脇 大和	-	-	-	-	-	2	*	今西 奏斗	17	4	2	1	4
1	*	エノ アンソニー ロジャース	25	0	11	3	1	3		山内 信之介	-	-	-	-	-
2	*	葛原 駿介	10	2	1	2	3	7		砂川 和仁	4	0	2	0	3
6		都築 暖人	-	-	-	-	-	9		鈴木 勇斗	-	-	-	-	-
7	*	上野 陽斗	11	0	4	3	0	10		神野 心那	-	-	-	-	-
9		朴ゴンパタル ダシニヤム	-	-	-	-	-	13		足達 龍斗	2	0	1	0	4
13	*	野津 大暉	16	0	5	6	1	17		川中 天斗	-	-	-	-	-
14		谷 一露	10	1	3	1	0	20		伊藤 陽斗	-	-	-	-	-
17		藤井 基	2	0	1	0	2	22		戒能 明直	-	-	-	-	-
20		松本 航輝	2	0	0	2	1	23		横山 敬太	-	-	-	-	-
24		山銅 彪剛	15	0	7	1	0	24	*	藤橋 昇矢	23	3	7	0	5
28	*	原 英喜	12	2	2	2	0	27	*	和田 陽向	7	1	2	0	0
34		二階 俊輔	0	0	0	0	2	28	*	平岡 祥汰	16	0	8	0	2
77		小村 宗太朗	0	0	0	0	0	39		宮崎 瑛	13	0	6	1	2
00		宮本 幸明	0	0	0	0	0	50	*	堀江 晴	16	1	6	1	3
コーチ 中村 哲大 / TEAM								コーチ 玉井 剛 / TEAM							
合計			103	5	34	20	10	合計			98	9	34	3	23

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

1Q、両チームともハーフコートのマンツーマンディフェンスで相手のオフェンスの出方を見ていた。明徳は①ロジャースの出場時間は2-3のゾーンディフェンス、それ以外はマンツーマンディフェンスで新田のオフェンスに対応ながら①ロジャースのリバウンドシュートや⑦上野の外角シュートで得点を重ねた。新田はハーフコートディフェンスで対応し、②今西、⑩平岡、⑤堀江が着実にゴールを決め、一進一退の攻防が続いた。2Qに明徳⑬野津、⑦上野、④山銅のオフェンスが新田のファールを誘い、リバウンドやディフェンスのターンオーバーから連続得点を奪うなど、約6分間相手に得点を与えなかった。新田は明徳のオフェンスに対してファールが増え、自分たちの思うようなバスケットができず、点差を広げられた。3Qの開始2分で明徳が連続得点でさらに点差を広げたが、残り7分より新田が1-2-1-1のオールコートディフェンスで挽回した。4Qに入り明徳はゾーンディフェンスとマンツーマンディフェンスを交えた守りで新田に対応、対する新田はオールコートマンツーマンや1-2-1-1ディフェンスから速攻に繋げ、⑬足立、③横山、④藤崎、⑩平岡、③宮崎、⑤堀江がゴールを決めるなど23点差を4点差まで追いつけたが、明徳が103対98で勝利した。

担当者: 麻木(高体連)

徳島県バスケットボール協会

